

第3回第6次忠岡町総合計画審議会議事録要旨

日 時	令和2年9月23日（水）午後2時から午後4時10分まで
場 所	忠岡町シビックセンター本館3階 研修室1・2
出席者	（第6次忠岡町総合計画審議会委員） 増田会長、高見副会長、小島ゆかり委員、花野委員、 高橋委員、正木委員、松阪委員、萬野委員、毛綿谷委員、富田委員、 和田委員、小島みゆき委員、二家本委員、三宅委員、勝元委員、
欠席者	上ノ山委員、森委員
事務局	和田町長、富本教育長、立花町長公室長、村田住民部長、東健康福祉部長、 谷野産業まちづくり部長、柏原議会事務局長、二重教育部長、森下消防長、 明松町長公室次長、小倉自治政策課長、正木自治政策課係長 （株）ぎょうせい 境氏、村上氏、永松氏
傍聴者	0名
配布資料	1. 会議次第 2. 資料1-1 第2回総合計画審議会での意見要旨とその対応について 3. 資料1-2 住民によるキャッチフレーズ（将来像）の投票概要について 4. 資料2 基本構想（素案）について 5. 資料3 基本計画（素案）について
会議次第	1. 開会 2. 町長挨拶 3. 審議会の公開、非公開について 4. 議題 1. 前回審議会をふまえた対応について 2. 基本構想（素案）について 3. 基本計画（素案）について 5. その他 6. 閉会

議事の経過	
発言者	発言内容
町長	<p>1. 開会</p> <p>2. 町長挨拶</p> <p>お忙しい中、また、台風で天候が心配な中、ご出席いただきありがとうございます。新型コロナウイルスについては、本町でも7名の感染者がおり、1名の方が亡くなり、クラスター発生もありました。まだまだ警戒が必要と考えており、今後も引き続き注意していきたいと思います。今回の審議会は第3回ということで、これまでの審議内容を踏まえ、基本構想・基本計画について素案を提示し、皆さまにご意見をいただきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>以降の議事進行については、増田会長よろしくお願ひします。</p>
増田会長	<p>今回は3つの議題がございます。忌憚のないご意見をいただき、意見交換をしていきたいと思っています。また、このあと事務局からお話があると思いますが、来年のパブリック・コメント前にもう一度審議会を開催し、パブリック・コメント案について審議することになるかと思っています。どうぞよろしく願いいたします。</p>
増田会長	<p>3. 審議会の公開、非公開について</p> <p>それでは、「審議会の公開、非公開について」についてお諮りしたいと思います。</p> <p>「忠岡町審議会等の会議の公開に関する指針」におきまして審議会は原則公開となっておりますので、公開で進めさせていただきたいと思ひますがよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしの声)</p>
増田会長	<p>異議なしということですので、審議会は公開とさせていただきます。傍聴の方はおられますか。</p>
事務局	<p>本日傍聴人はおりません。</p>
増田会長	<p>それではこのまま進めてまいります。</p>
増田会長	<p>4. 議題</p> <p>4-1. 前回審議会をふまえた対応について</p> <p>まず、議題1「前回審議会をふまえた対応について」事務局より説明をお願いしたいと思います。</p> <p>(事務局 「前回審議会をふまえた対応について」の説明(資料1-1、</p>

	資料1-2))
増田会長	ご説明ありがとうございます。今のご説明について、何かご意見やご質問はありますでしょうか。
二家本委員	住民からのキャッチフレーズの投票について、不正投票なども想定されるかと思います。何か対策は予定されていますでしょうか。
事務局	現状想定している対策として、投票の際には投票用紙やメールに氏名を記載いただくことで対応したいと考えています。
二家本委員	町内在住者の方については、住民基本台帳などから調べられるかと思います。町外の方の対策についても今後検討していただきたいと思います。
事務局	検討いたします。
勝元委員	キャッチフレーズの投票について、氏名を記入式にした場合、投票率が下がることも想定されますがいかがでしょうか。
事務局	不正を防ぐためにも最低限、氏名の記載が必要と思っていますので、投票数が多くなるよう、周知方法等を工夫していきたいと考えています。
増田会長	一つの方法として、投票結果からキャッチフレーズをそのまま決定するのではなく、投票結果を基に審議会で検討とした方が、安全かと考えます。
事務局	ご意見を踏まえて、第4回の審議会で投票結果をお示しし、キャッチフレーズを審議することを検討します。
和田委員	キャッチフレーズ案の変更は可能でしょうか。案3の「感動」という単語が抽象的過ぎると感じ、ひらがなも多いので、もう少しコンパクトにまとめられないかと考えています。
花野委員	私も案3に違和感があります。「感動都市」の「都市」という表現が堅いと感じます。「感動のまち」という表現の方が良いと感じます。
和田委員	「感動」という単語は抽象的過ぎるのではないのでしょうか。
増田会長	キャッチフレーズについては、この3案から必ずしも決定とせず、投票結果を受けて、審議会で議論できることとしてはいかがでしょうか。
事務局	案3の「夢・希望・感動」という言葉が、第5次計画でも使用されました。「感動」を取ってしまうと、第5次計画のキャッチフレーズを踏襲する形ではなくなってしまうため、「感動」という単語は残したいと考えています。
増田会長	それでは、投票結果を受けて審議会で検討できるという上で、案3については「感動のまち」に変更し、住民の皆さまにお諮りするということでのよろしいでしょうか。
勝元委員	その場合、キャッチフレーズは審議会の結果で、多少の文言変更が生じる可能性がある旨を記載しておくべきだと思います。
事務局	住民の皆さまに誤解がない形で実施できるように努めます。

増田会長	<p>4-2. 基本構想（素案）について</p> <p>続きまして、議題2「基本構想（素案）」について進めさせていただきたいと思います。</p>
二家本委員	<p>（事務局 「基本構想（素案）について」の説明（資料2））</p> <p>P13の「前期計画策定時からの社会の変動」で「安倍内閣」という個人名が記載されていますが、前期計画では個人名の記載がありませんでした。これについて何か意味はありますか。</p>
事務局	<p>特に意識はしていませんが、個人名が記載されていることで、印象が変わるということであれば変更を検討します。</p>
萬野委員	<p>様々な目標などは立てられていますが、今後は財政状況なども大変厳しくなると想定されます。そこで、理想だけではなく、現実的な対応についても記載された方が良いのではないのでしょうか。</p>
増田会長	<p>P13に新型コロナウイルスに関して、今後の目途は立っていないと記載がありますが、ポストコロナの中で財政状況の危惧であったり、Ict技術の進展であったりは、ある程度反映できる状況もあるかと思います。例えば、施策25「効率的な行政運営の推進」に関してはデジタル庁ができることも踏まえてIctに関して記載するなど、また、安全安心や防災、公衆衛生の中で感染症対策について触れるなど事務局としてはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>未知数である中で、どう捉えていくかは悩ましい内容でした。Ictに関してはP39の施策25「効率的な行政運営の推進」の中の施策展開の一つとして「Ict利活用の推進」を掲げています。公衆衛生に関しては、P37の施策9「健康づくりの推進」の中で「感染症予防対策の推進」として位置付けることを想定していました。</p>
増田会長	<p>財政の厳しい状況についてはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>こちらも施策25「効率的な行政運営の推進」の中で「安定的な財政運営の推進」という内容で位置付けており、本町は昨年度含めて18年連続経常収支比率が100%を超えている状態であることから、引き続き取り組んでいきたいと思います。</p>
増田会長	<p>基本計画で出てくる内容を、基本構想内に少しでも記載することを検討することになるかと思います。</p>
勝元委員	<p>女性活躍について、P13に「持続可能な開発と行政運営」とありますが、SDGsの考え方が役場内でどの程度浸透しているかを確認したいです。また、女性の活躍についてより一層推進してもらいたいですが、P29のアンケート結果を見ても、「男女共同参画社会」や「多文化共生社会」の重要</p>

事務局	<p>度が低いので、意識の低さを感じます。女性の活躍について、一般論ではなく、具体的に忠岡町らしさを盛り込んで取組を記載してほしいです。</p>
事務局	<p>SDG s は、庁舎内にそこまで浸透していないという反省点を踏まえて、基本計画内で SDG s を位置付け、意識の浸透を図っていきたいと思っています。また、女性の活躍については P37 の施策 11「人権・多文化共生の意識醸成」で「男女共同参画の推進」と位置付けていますので、実施計画において推進していきたいと思っています。</p>
増田会長	<p>P34「土地利用」に関する記載ですが、日本一小さい町、徒歩や自転車で移動しやすい町であることがわかるよう、スケールや標高も入れていただくとより良いと思います。</p>
事務局	<p>対応させていただきます。</p>
	<p>4-3. 基本計画（素案）について</p>
増田会長	<p>続きまして、議題 3「基本計画（素案）について」進めさせていただきたいと思います。</p>
増田会長	<p>（事務局 「基本計画（素案）について」を基本目標 1 について説明（資料 3））</p>
増田会長	<p>ありがとうございます。基本目標 1 について、何かご意見はございますでしょうか。</p>
富田委員	<p>P57 の施策 2「学校教育環境の充実」の成果指標について、現状値と目標値が同数のため、ミスであれば修正いただきたいと思います。それから、施設・設備の充実に関する成果指標がなく、本当に成果指標がサポーターに関することだけで良いのかご検討いただきたいと思います。</p>
事務局	<p>この成果指標については、担当課に照会、提供を受け、そのまま記載しています。現時点では、なぜ目標値が現状値と同じなのか、原課にも確認をして次回ご説明したいと思います。</p>
三宅委員	<p>P54 の成果指標で自己肯定感に関する内容があるものの、自己肯定感は学校だけで対応できるものではないと思います。これについて、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>家庭が影響する部分も大きいと思いますが、ここに位置付けさせていただき、教育の取組の成果を見ていくこととさせていただきたいと思っています。ご意見を踏まえて担当課と調整し、追加の指標や違う指標など検討していききたいと思います。</p>
三宅委員	<p>P58 の施策 3「切れ目のない子育て支援が充実したまちづくり」は子どもを増やすための施策とされており、成果指標に婚姻数が挙げられています。新婚といっても晩婚化が進んでおり、年齢によっては出生に影響もあ</p>

事務局	<p>ることから、子どもを増やすという点においては、よりターゲットを絞って設定をしていった方が良いと思います。</p> <p>婚姻数については、年齢を細分化して検討をしていなかったのは事実です。しかし、町としては結婚をし、子どもを持つというような希望の持てる町にしていきたいと思っています。婚姻数という成果指標に違和感がある場合は、年齢を細分化して設定するなどを検討していきたいと思いません。</p>
三宅委員	<p>養子縁組・里親制度も検討したことがあるため、出産ということに限らず、様々なパターンを想定していけたら良いと思います。</p>
事務局	<p>できる、できないを検討の上、実施計画への記載を検討していきたいと思いません。</p>
増田会長	<p>様々なところで相当数の不登校児がいますが、放課後の居場所づくりではなく、こうした子どもたちの居場所づくりも重要になってきています。現状や今後の認識について、事務局いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>本町にもかなりの割合で学校に登校できない子どもがいます。そのため、放課後だけでなく、通常の時間も含めて、財政状況が厳しい中ではありますが、最終的には復学できるような体制構築が必要という認識を持っています。</p>
増田会長	<p>P65の施策5「青少年の健全育成」の「放課後等における児童の居場所づくり」における「等」という表現に含まれていると思いますが、重要なことだと思いますので、ご検討いただければと思います。</p> <p>(事務局 「基本計画(素案)について」を基本目標2について説明(資料3))</p>
増田会長	<p>基本目標2について、何かご意見ありますでしょうか。</p>
二家本委員	<p>施策7「障がい者福祉の充実」で「障害のある方の就労拡大、職場定着に努めます」とありますが、現在町内で就労している障がい者の方はどの程度いらっしゃるのでしょうか。</p>
事務局	<p>この場ですぐに回答することが難しいです。</p>
二家本委員	<p>今後、障がい者(児)がより一層増えていくことが想定され、障がい者と接する機会も多くなると思います。町内に障がい児のサークルがあり、昨年までは役場も参加されていましたが、今年度から参加されていないこともあるようで、役場としても関わり方を計画に示していただきたいと思いません。</p>
事務局	<p>職員もできる限りは参加させていただいているところではございます。</p>

事務局	町内の社会福祉法人やNPO法人、そこに通所されている方を対象に、図書館の本をふき取る仕事や簡単なパンフレットを織り込む作業などを委託しています。仕事に就いていただき、報酬を受け取ることで、働く意欲や町内の皆さまに障がい者の皆さまが働いていらっしゃる姿を見ていただく、こうした取組を進めています。
勝元委員	健康増進、食育についてお聞きしたいのですが、町内でどのような取組をしているのかということ、町内で検診などを行うだけでなく、日常生活の中で町内インフラを活用した健康づくりについて今後の方向性をお聞きしたいです。食育については大阪市内でフレンチのシェフが地元の子どもや障がいのある子どもの料理教室等に取り組んでいました。町内だけでなく、民間活力を利用して、健康増進や障がいのある方のサポートに取り組んでいただけたらと思います。
事務局	食育に関しては、健康こども課で離乳食講習会、子どもの栄養指導、特定検診などの際に保健師から食に関するアドバイスを提供してもらっていると聞いています。また、町内施設を活用した健康増進の取組としては、施策14「生涯学習・生涯スポーツの推進」の中で、各種講座などを通じて健康増進につなげるという施策展開をしております。
勝元委員	食育についても既に取り組んでいるということですが、今後は子どもたちがもっと楽しく取り組めるような内容を検討していけたらと思います。文化会館の活動についてはそのまま継続していただければと思いますが、更に町内インフラを活用しての健康づくりについて、今後検討していただければと思います。
増田会長	新型コロナウイルスに伴って、地産地消の重要性がうたわれておりまして、施策23「農業・漁業振興」の中で地産地消、あるいは健康・食育を関連付けて記載いただくと、農業者・漁業者の力になっていくと思います。
事務局	食育に関してですが、町内の幼稚園や保育園に漁師が出向いて、楽しみながら食について教える啓発活動をしています。また、年に1度給食を通して、ちりめんじゃこなどを使って町内の全生徒が同じものを食べて食の啓発などを行っています。
増田会長	今の発言などについても、関連付けて記載いただけたらと思います。
三宅委員	利用者数を実人数で記載いただきたいのですが、例えばP67の成果指標について、一人が何回程度施設を利用しているかがわからず、それによって課題の見え方が違ってくると思います。こういった点について、ご検討いただけませんか。
事務局	成果指標については、事務報告の数値を基に設定しています。最終的に

三宅委員	<p>は、延べ人数であっても利用者数が増えていると認識し、施策についてはきちんと推進できていると認識し、設定しています。</p>
増田会長	<p>実人数については掲載しないということでしょうか。実人数については、工夫次第で把握できると考えています。仮に20人が年に200回施設を利用して総利用者数が4,000人であるとしたら、公共性の観点としてはいかがなものかと私は考えますので、そこを何とかしていただけないかと思います。</p>
増田会長	<p>成果指標については、統計上取得可能な数値、簡易に集計できる数値など、様々にあると思いますので、本日の意見を踏まえながら検討いただけたらと思います。</p>
事務局	<p>把握できる数値、できない数値があると思いますので、一度持ち帰って検討したいと思います。</p>
増田会長	<p>(事務局 「基本計画(素案)について」を基本目標3について説明(資料3))</p>
勝元委員	<p>基本目標3について、何かご意見ありますでしょうか。</p>
勝元委員	<p>婚姻の形が様々にある中で、行政によるサポートは事実婚の方に対応できているのでしょうか。また、事実婚の方の把握を具体的に何かされているのでしょうか。把握できないと行政サービスやサポートはできないと思います。</p>
事務局	<p>即答できない内容であるため、次回にご回答できればと思います。</p>
勝元委員	<p>即答できないのが忠岡町の現状であり、多種多様な人に対応できていないのだと思います。P85の施策14「生涯学習・生涯スポーツの推進」のグラフで、文化会館の活動状況が減少傾向にあります。特定のグループができあがっていて、習い事に参加しづらいという声も聞きます。公共の施設なので、幅広く町民が使えるように、町の方で工夫していただけたらと思います。いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>活動状況が活発化していくためにはどうしたら良いかを職員が総合計画を見て考えていくことができたら良いと思います。そして、それを踏まえて実施計画を作成できたらと思います。</p>
和田委員	<p>文化会館に20年間勤めていたとき、2012～2013年のときに予算がガクッと減り、予算は減る一方でした。また、文化会館の各部屋については機能が十分でないところもあるため、ハード面の改修も必要だと感じています。また、定期的な講座の開催、そして生涯学習の分野では幼児教育が大変大事だと考えています。幼児教育に関しては、家庭が大変重要だと感じていますので、家族のあり方への協力や子育て世代だけでなく50代や</p>

増田会長	<p>60代も重要だと思っていますので、どうぞよろしくお願ひします。</p> <p>文化会館の使い方としては、居場所づくりとの関係としてどのように展開していくかという点と、もう一つは耐震診断も含めて設備更新が必要かを確認いただくということかと思ひます。私からも1点だけ、施策13「魅力向上・発信」に関しては、ここに入るのも良いと思ひますが、シテイプロモーションについては基本目標7に位置付けても良いのではと感じます。住民の方の愛着というよりも、どのように町が対外的に情報発信をしていくのかという点で、基本目標7に位置付けた方が良いのではという気がしますので、ご検討いただけますでしょうか。</p> <p>(事務局 「基本計画(素案)について」の基本目標4について説明(資料3))</p>
増田会長 二家本委員	<p>基本目標4について、何かご意見ありますでしょうか。</p> <p>P88の施策15「防災力・減災力の向上」について、避難所まで距離があったり、新型コロナウイルスの影響で収容人数が少なくなったりと、新しい避難所が必要ではないかと考えます。また、避難後の生活場所として仮設住宅なども必要になると思ひます。そこで、町営住宅の再利用なども今後の災害対策では必要かと思ひますが、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>町営住宅に関して、人が退去したあとの場所については生活できるような状況にはありませんので、避難所としての活用は難しいと感じています。空地も相当できていますので、仮設住宅には活用できると思ひますので、今後検討していきたいと思ひます。</p>
三宅委員	<p>災害対策として、家庭内で減災を図っていくことも重要だと思ひます。特に、役場や消防の方など、災害時に救う側の方々がそれを実践していくことが重要と感じます。</p>
事務局	<p>家庭内の防災対策については、P81の「地域防災の推進」の中で啓発を図っていただけると思ひます。</p>
増田会長	<p>災害時の対応について、アメリカでは自身の住んでいる地域が安定してから職場に行きなさいというのが当たり前ですが、日本では出社をすることが優先事項となっています。このあたりの考え方も日本は非常に遅れていて、本当は自分の住んでいる地域が安定してから職場に行くというのが理想だとは思ひますが、そうならないのが実態だと思ひます。</p>
三宅委員	<p>防災・減災対策としては、過去の事例からしっかりと学び、対応していく必要があると思ひます。</p>
事務局	<p>耐震の話ができたので、ご説明をさせていただきます。耐震改修促進計画という個別計画があり、そちらの中で耐震化率などの目標設定をしています</p>

増田会長	<p>ので、個々の耐震化等については、そちらで対応していきたいと思います。</p> <p>災害対策としては、レジリエンスという考え方、復興がしなやかにできるように事前に備えをしておきましょうということをしっかりと踏まえていく必要があると思います。</p> <p>(事務局 「基本計画(素案)について」の基本目標5について説明(資料3))</p>
増田会長 二家本委員	<p>基本目標5について、何かご意見ありますでしょうか。</p> <p>P100の施策20「良好で快適な住環境の形成」の中で「憩いの空間の形成」とありますが、道でボール遊びやスケートボードなどをしている子どもに対するクレームを受けることがあります。例えばスケートボードパークを作るなど、公園のあり方を検討していくことが必要と思います。</p>
事務局	<p>立地適正化計画等で、防災機能を備えた公園について検討をしています。公園の整備にあたっては、住民の意見をWS等でしっかりと把握し、検討していきたいと思います。</p>
増田会長	<p>公園については、住民の方々に共有財産として理解していただくことが非常に重要だと思います。住民の方々と連携することによって価値を向上するなどのことを記載いただくと良いと思います。</p>
勝元委員	<p>「ペット」についての記載がP105のみとなっています。ペットを飼っている世帯が大勢いると感じますが、ペットに対する町の取組があまり見えてきません。防災分野・公衆衛生・教育など様々な分野に関わってくるとは思いますが、もう少しペットに関する内容を盛り込めないでしょうか。</p>
事務局	<p>現状、ペットに関する施策展開は、記載が少ないように十分な意識ができておりません。地域におけるクレーム等が入るとすれば飼育マナーの内容なので、飼育マナーの意識の啓発に関する取組を記載しています。</p>
勝元委員	<p>飼い方の指導の話ではなく、ペットを家族の一構成員と捉えた施策、ペットを含めた行政サービスを検討していただけたらと思います。</p>
増田会長	<p>ご提案ということでいただきましたので、事務局でご検討いただければと思います。</p>
和田委員	<p>住宅にガレージなどにはありますが、緑が少ないため、もう少し町に緑が増えると良いと思います。</p>
事務局	<p>緑化に関して取組を進めるのであれば、施策20「良好で快適な住環境の形成」の中で「憩いの空間の形成」に位置付けて推進することになるとは思います。</p>

<p>増田会長</p>	<p>(事務局 「基本計画(素案)について」の基本目標6・7について説明(資料3))</p> <p>基本目標6・7について、何かご意見ありますでしょうか。特にないようですので、本日いただいた意見を基に、できることできないこと、事務局で内容を精査していただきたいと思います。以上を持ちまして、本日の議題が全て終了しました。長時間にわたりご協力いただきありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>5. その他</p> <p>次回の審議会については第4回目を12月中旬から下旬にかけて実施したいと考えています。第4回目には、本日いただいた意見を反映し、再度基本構想・基本計画について案をご提示したいと思います。日程が決まり次第、改めてご連絡をさせていただきます。また、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて延期や書面での開催を検討しておりますので、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>6. 閉会</p>